

令和6年度 第7回行政会議 会議録

日 時	令和6年 10 月1日(火) 午前 10 時～
場 所	行政会議室
出 席 者	別添「令和6年度第7回行政会議名簿」のとおり

挨拶	瀬野市長
内 容	<p>本日、4月に採用した職員に対して、正職員任用の辞令交付を行った。市職員として成長できるよう、しっかりと人材育成に取り組んでほしい。</p> <p>昨日、9月市議会定例会が閉会。提出議案は全て可決いただいた。15日からは決算特別委員会が始まり、調査特別委員会も順次開催される。引き続き、準備と対応に万全を期すること。</p> <p>令和7年度予算編成作業が始まる。財政は今後、厳しくなる状況が見込まれることから、「守口市行政経営プラン」に基づき、まずは行財政改革をさらに推進し、既存事業の見直し等による財源捻出や国費等の財源確保に、これまで以上に取り組む必要がある。その上で、新たな政策創造についても、優先順位をつけながら進めていく。行財政改革と政策創造を両輪で動かすためにも、必要な財源の捻出や確保に最大限努力すること。</p> <p>最後に、先般の能登半島での豪雨災害を受け、9月27日から10月1日まで守口市門真市消防組合から後方支援部隊として、1名が現地に派遣。今後、第2弾として、10月3日から7日まで新たに1名が派遣される予定となっていることを報告する。</p>

【案件】

案 件	令和7年度予算編成方針について
説 明 者	尾崎企画財政部長
提出資料	有
内 容	<p>令和7年度予算編成方針については、資料のとおり。方針の前段にあるとおり、現在進めている施設整備事業について、後年度に多大な財政負担が見込まれるため、これらも想定しつつ、予算編成に取り組む。</p> <p>方針に基づく予算編成要領及び臨時的経費に関する通知は、別途発出予定。</p>
質 疑 等	<p>(小浜水道事業管理者)</p> <p>守口小学校と八雲中学校区義務教育学校の建設費の合計は、概算でどの程度を見込んでいるか。また、進捗状況はどうか。</p> <p>(尾崎企画財政部長)</p> <p>約 200 億円弱を見込んでいる。</p> <p>(長田理事兼都市整備部長事務取扱兼学校施設整備監)</p> <p>守口小は、工事を契約済。義務教育学校は、現在設計中。</p>

	<p>(助川議会事務局長)</p> <p>各事業の市債の償還開始時期等がわかる資料はあるか。</p> <p>(尾崎企画財政部長)</p> <p>現時点では、行政経営プランに掲載している令和8年度までの財政収支しか示していないが、今後は、ある程度の長さの期間を見据えた収支を改めて示す必要があると考えている。</p>
--	---

【報告】

報 告	障がい者・高齢者交流会館の今後のあり方について
説 明 者	西尾健康福祉部長
提出資料	有
内 容	<p>守口市障がい者・高齢者交流会館のあり方について、行政経営プランに基づき、庁内での検討を重ねた結果、令和6年度末をもって閉館することとする方針とした。また、閉館に伴う対応策として、市に登録した障がい者団体やサークルがコミュニティセンターで活動を行う場合は、令和7年度から利用料を免除するとともに、現在、交流会館に入居している障がい者支援事業所については、市役所本庁舎内にスペースを確保することとし、各部局と調整中。</p> <p>本方針について、本日から10月31日までパブリックコメントを実施。</p> <p>今後は、パブリックコメントを経て、12月市議会定例会において、守口市障害者・高齢者交流会館条例の廃止及び守口市附属機関条例の一部改正についての議案を提出予定。</p>

【その他】

そ の 他	—
説 明 者	田中こども部長
提出資料	無
内 容	本庁舎3階にあった子育て世代包括支援センターが市民保健センターに移転し、本日から「こども家庭センター」として業務を開始。
質 疑 等	<p>(須田副市長)</p> <p>移転後のスペースの使用はどのように調整しているか。</p> <p>(上甲総務部長)</p> <p>先程、健康福祉部長から報告があった障がい者・高齢者交流会館の閉館に伴う対応も含めて調整中。</p>

そ の 他	—
説 明 者	樋口選挙管理委員会事務局長兼監査委員事務局長
提出資料	無
内 容	9月30日付けで、総務省から衆議院議員選挙について通知。現時点で

	は 10 月 15 日に公示、27 日が投票となる見込。各部局の協力をお願いする。
質 疑 等	<p>(上甲総務部長) 兼務や応援体制について、総務部から追って要請を行う予定。</p> <p>(小浜水道事業管理者) 期日前投票はどうか。</p> <p>(樋口選挙管理委員会事務局長兼監査委員事務局長) 現時点の予定どおり 10 月 15 日が公示日となる場合は、16 日から 26 日まで。場所は、市役所別館1階ロビーを予定。また、イオンモール大日や東部エリアコミュニティセンターでも実施できるよう調整。</p>

そ の 他	—
説 明 者	尾崎企画財政部長
提出資料	無
内 容	<p>議会本会議の一般、代表質問に係る答弁作成、調整について。</p> <p>議会の質問要旨に基づき、各担当室課で答弁案を作成し、企画財政部に提出いただく時点で、答弁内容の趣旨が整理されていなかったり、誤字脱字のあるものが散見される。質問要旨を踏まえ、取組状況等を整理した上で作成することが基本。企画財政部への提出前に、各部長において今一度答弁案をしっかりと確認するよう、お願いする。</p> <p>答弁は、市としての方針や考え方をお答えするために、市長、副市長の下で内容を確認いただいた上で作成している。組織としての答弁という認識を改めて共有しておく。</p>

そ の 他	—
説 明 者	須田副市長
提出資料	無
内 容	<p>イベント等が増える時期にあたり、どういう目的をもって各イベントを実施しているかを今一度考えること。市が実施するイベントは、市の施策等を市民に伝えることが目的のはず。そのためには、十分な告知が必要であり、告知が不十分であればイベントの効果も不十分となる。市民はもちろん、職員に対してもしっかりと告知すること。</p> <p>また、情報発信にあたっては、報道機関への提供も積極的に活用していくこと。</p>